

## 2021年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

## 1 事業内容

団体名	マリモストリートまつり実行委員会
事業名	第2回 マリモストリートまつり
課題テーマ	地域経済の活性化
事業提案の背景	マリモをメインにした知識を知らしめる。長期滞在者とのコミュニケーションの場とする。地元人との交流の場となるような行事を組み、北大通を活性化する。
事業目的	北大通の中心に位置する「くしろ北8ライブビル」を起点として、特別天然記念物の「マリモ」をメインにイベントを開催することにより、新型コロナウイルスで遠のいた人手を呼び戻し、市内中心部の賑わいと活気を取り戻すことを目的とする。
事業概要	①「マリモ」のイルミネーションの展示 ②マリモ博士「若菜勇」さんのトークショー ③絵本「わたしはマリモ」の英訳者「大野光子」さんのトークショー ④マリモでくしろを盛り上げ隊のトーカリップ体操 ⑤着物でのお茶席 ⑥フラダンス ⑦読み聞かせ ⑧ライブコンサート ⑨医学博士「大野竜三」さんのコロナの話し ⑩ミニ本200冊作成委託 ⑪バルーンアートマジック ⑫ワークショップ ⑬マリモ絵本英語朗読大会 ⑭富貴紙作り体験 ⑮ワンコインマッサージ ⑯コーヒーカフェ
事業展開	①PM5:00~8:00点灯 ②は③のトークショーの後、絵本作者の「木島誠悟」さんと3人によるトークセッションをする ④「マリモでくしろを盛り上げ隊」の活動報告とトーカリップ体操 ⑤ユカタ姿で北大通を「闊歩して「くしろ北8ライブビル」6Fの和室でお茶席を楽しみ交流の場とする ⑥夏の暑さをフラダンスで味わう ⑦釧路に関わる本の「読み聞かせ」を数人で読み多数で聞く ⑧ライブコンサート(ヒートボイス・サクスカルテット・ギター弾き語り・沖縄三線はTV鑑賞) ⑨新型コロナウイルスの話しを聞く ⑩「わたしはマリモ」ミニ本200冊委託 ⑪バルーンアートとマジックは盛況 ⑫ワークショップは5種(マリモキーホルダー、うちわ、マグネットボタン、花と遊ぼう) ⑬小学生中学生の部、高校生大学生の部に分けて賞状を与えた(プレゼント有) ⑭音別から道具を運んでの作業でした ⑮15分500円で1人で4か所した人がいた ⑯本格的なコーヒーを頂く
成果目標の達成状況	第2回の目標は400名の手が延べ人数593名の手にリピーターが多かった。
波及効果の達成状況	新聞・SNS・チラシ・ポスターの宣伝と通りすがりの人が立ち寄ってくれた
実施体制	コロナ禍の中、消毒、マスク等充分注意しながら対応しました。共催「ざっくばらんの会」(北大通の今後をざっくばらんに語り合う会)により、夜も盛り上がりました。
連携した市担当課	<input type="checkbox"/> 無 ・ 有 ( 部 課・室)
連携した市担当課が果たした役割(※有の場合)	

## 2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	100,000	
自主財源	481,532	
事業収入	48,750	マリモ絵本、ウチワ、マリモマスク、 マグネットボタン
合計	630,282	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
謝礼	55,000	ヒートボイス(4万)、サックスカルテット(1万)、マジック(5千)
消耗品費	13,479	印刷代、除菌シート、ビニールクロス、たる木
印刷・製本費	23,370	ポスター、チラシ、写真、DVD
光熱水費	90,000	電気、水道、ガス
使用料・賃借料	190,000	会場使用料(4室)、音響リース料、マリモイルミネーション
旅費	25,250	7/28実施 札幌⇄釧路
委託料	20,000	音響設置
小計	417,099	
対象外経費		
委託料	109,170	マリモ絵本
飲食費	33,513	ペット緑茶9ケース×24本、ケーキ、おやき
人件費	40,000	実行委員手当
雑費	30,500	録画担当手当
小計	213,183	
合計	630,282	